

ASK ニュース

Vol.0228

2016年11月21日(月)

担当：MS事業部 太田

〒460-0002

名古屋市中区丸の内 3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル 1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

比較優位

はじめに

比較優位の理論というものがあります。元々は自由貿易によってすべての国が恩恵を受ける理由を説明したのですが、この理論は国を人に置き換えてもあてはまります。今回はこの比較優位についてお話しさせていただきます。

比較優位の理論

自由貿易を行う場合は、たとえすべての面で他の国に劣っていたとしても自国のなかで得意な分野（比較優位）に専念して貿易すれば豊かになれる。これが比較優位の理論の概要です。しかしこれだけでは分かりにくいので、ドラえもんの登場人物で例えて説明させていただきます。

ドラえもんで学ぶ比較優位①

子供の頃から神童と謳われたデキスギ君は町一番の弁護士になりました。シズカちゃんはタイピングの仕事をすることにしました。

一般人の能力を1とすると、デキスギ君の法律家としての能力は100あります。また、優秀なデキスギ君は専門分野外であるタイピングの能力も10あります。対してシズカちゃんは法律家としての能力は1しかありませんが、タイピングの能力は5あります。

デキスギ君は法律家としてもタイピストとしてもシズカちゃんの能力を上回っています。では

シズカちゃんはデキスギ君がいる限り仕事にありつくことができないのでしょうか。

ドラえもんで学ぶ比較優位②

デキスギ君のタイピング能力は法律家としての能力の10分の1しかありません。この場合法律家として仕事は「比較優位」にあるといい、タイピングの仕事は「比較劣位」にあるといいます。対してシズカちゃんはタイピングの仕事が「比較優位」にあるといいます。

デキスギ君の立場で考えれば、「比較劣位」のタイピングの仕事をシズカちゃんに任せて、「比較優位」である法律の仕事に集中した方がより大きな利益を得る事が出来るでしょう。シズカちゃんは法律の仕事はデキスギ君の1%しかできませんが、タイピングの仕事なら50%も出来るからです。

こうしてシズカちゃんはたとえすべての面でデキスギ君に劣っていたとしても、デキスギ君から仕事を貰うことが出来るのです。

これは一見何のとりえもなさそうなのび太君でも同じです。他の人より優れている必要はなく、自分の中で得意な事に注力すればいいからです。

おわりに

自分が得意な分野に注力して、不得意な分野は他人に任せる。人も国もこの原則に従って経済発展してきたのではないのでしょうか。